

総合的な学習の時間

第 6 学 年 指 導 計 画

あま市立基目寺小学校

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ふるさと基目寺 ～われら歴史・文化調査隊～（70時間）											
【ねらい】	○「ふるさと基目寺」に残る史跡や伝統文化などに触れることで、基目寺の歴史の深さや価値を実感し、郷土への愛着を高める。 ○基目寺の歴史や文化をより深く知ったことを発表会や伝統行事の体験を通して発信し、ふるさと基目寺が自分にとって大切な郷土だということに気付く。										
【構成概念】	Ⅱ 相互性 Ⅲ 有限性 Ⅴ 連携性 Ⅵ 責任性										
【重視する能力・態度】	② 未来像を予測して計画を立てる力			③ 多面的・総合的に考える力			⑥ つながりを尊重する態度			⑦ 進んで参加する態度	
【評価規準】	・基目寺の歴史や文化を守るために何ができるか考え、計画的に活動の準備をすることができる。			・基目寺の歴史や文化が引き継がれていることを理解し、様々な視点から関連付けて考えをまとめることができる。			・お互いの考えを尊重し合いながら話し合い活動することができる。また、基目寺の歴史や文化が今の時代に受け継がれていることを感じることができる。			・基目寺に住む一人として、体験したことを生かして基目寺のためにできることを考え話し合い、実行に移そうと努力することができる。	
単元名「われら歴史・文化調査隊 in 京都・奈良」（12時間）			単元名「見て、聞いて、触れて、基目寺①～基目寺の歴史・文化を知ろう～」（15時間）			単元名「見て、聞いて、触れて、基目寺②～基目寺の歴史・文化をまとめよう～」（28時間）			単元名「われら基目寺広め隊！」（15時間）		
【ねらい】 自分たちが立てた京都分散計画に従い、シルバーボランティアの方の説明を聞きながら、京都の町を巡ることを通して、「ふるさと基目寺」の守るべき歴史や文化に目を向ける。			【ねらい】 自分たちが住んでいる地域にまつわる歴史的・文化的遺産の存在を知ることにより、地域の歴史に興味をもち、さらに深く調べようとする意欲を高める。			【ねらい】 「ふるさと基目寺」に残る史跡や伝統文化などにふれ、基目寺の歴史の深さや価値を実感し、郷土への愛着を高める。			【ねらい】 地域に伝わる伝統行事の体験を通して、「ふるさと基目寺」のよさを再確認し、そこに住む一人としての自覚と誇りを高めるとともに、ふるさとを大切に思う気持ちを育てる。		
【学習活動】 ①京都・奈良と基目寺を比較しよう。（2時間） ・基目寺観音などの歴史的価値を知り、ふるさとを大切に思う気持ちを高める。 ・京都・奈良の歴史的価値を知り、京都・奈良の町に興味を持つ。 ②見学したい場所を決め、調べよう（5時間） ・京都にはどのような歴史的遺産や文化的遺産があるのかを知り、訪れたい場所を決定する。 ・インターネットや本、パンフレットなどを使って、訪問先について調べ、見学先の回り方を話し合う。 ③京都分散で行くところを発表しよう。（1時間） ・グループでどこに行くか保護者や友達に伝える。 ④京都・奈良を参考に基目寺の歴史や文化をもっと深く知るための方法を考えよう。（2時間） ・京都・奈良の歴史的価値のすばらしさを新聞にまとめる。 ・基目寺の歴史や文化について調べていこうとする気持ちを高める。 ⑤シルバーボランティアにお礼の手紙を書こう（1時間） ・お世話になった方々にお礼の手紙を書いて送る。			【学習活動】 ①基目寺の歴史・文化について学ぼう（5時間） ・基目寺地域の歴史的・文化的遺産について美和歴史民俗資料館の講義を聞き、概要を知る。 ・ハンセン病についての出前授業を聞いたり、基目寺説教源氏節の公演を見たりする。 ②テーマを決めて、より深く調べよう（3時間） ・民俗資料館や基目寺観音、萱津神社などに出向き、興味をもったことについて調べ学習を進める。 ③調べたことをまとめよう（3時間） ・調べたことをノートなどにまとめ、今後の学習の資料にする。 ④まとめたことの情報交換をしよう（4時間） ・自分が興味をもった内容について友達に発信したり、友達の情報を聞いたりして、情報交換をする。 ・調べた情報をもとに、ミニ発表会を開く。			【学習活動】 ①調べたことをもとにテーマを設定しよう（2時間） ・地域の歴史について、調べたことをもとに学習テーマを設定する。 ②発表の方法を考えて、準備しよう（18時間） ・同じテーマをもつグループで、情報を整理・活用し、相手に伝わりやすいまとめ方・発表の方法を考える。 ・写真・図・スライドなどの効果的な活用を考える。 ③発表会をしよう（4時間） ・発表会の準備、練習を行い、保護者に向けて調べたことを発表する。 ・発表会のふり返りをする。 ④基目寺の未来についてできることを考えよう（6時間） ・発表会后、学習のふり返りをする中で、自分たちが住む町のために何ができるか考え話し合う。			【学習活動】 ①地域の行事を知り、詳しく調べよう（3時間） ・基目寺観音の節分や初観音の行事について詳しく調べ、自分たちがどのような形で参加できるか考え、計画を立てる。（地域貢献） ②「ふるさと基目寺」でまとめたことを発信しよう（10時間） ・「ふるさと基目寺」について調べてきたことを地域に発信する方法を考える。 ・基目寺観音や行事について、特に自分が地域に発信したいことを、分かりやすくまとめる。 ・保護者に発信した内容をポスターとしてまとめ直し、庁舎やあま市の公共施設などの協力を得て発信する。 ③「あま市ものしり検定」に挑戦しよう（2時間） ・あま市ものしり検定についての講義を聞く。		
【地域人材・関係機関】 ○京都スカイ観光（シルバーボランティア）			【地域人材・関係機関】 ○あま市教育委員会 ○基目寺歴史民俗資料館 ○美和歴史民俗資料館 ○もくもく座（源氏節） ○ふれあい人権センター ○萱津神社 ○法花院 ○基目寺観音 ○圓周寺住職 ○法性寺 ○大徳院			【地域人材・関係機関】 ○あま市教育委員会 ○能楽師（井上松次郎氏） ○基目寺歴史民俗資料館 ○美和歴史民俗資料館 ○もくもく座（源氏節） ○ふれあい人権センター ○萱津神社 ○法花院 ○基目寺観音 ○圓周寺住職 ○法性寺 ○大徳院			【地域人材・関係機関】 ○基目寺歴史民俗資料館 ○美和歴史民俗資料館 ○萱津神社 ○法花院 ○圓周寺 ○基目寺観音 ○あま庁舎 ○あま市教育委員会		